

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和2年6月17日（水）10時30分～11時10分	
参 加 者	議 題
利用者 3名	1. 出席者の紹介 2. 活動状況報告及びコロナウィルス感染防止の取り組みについて 3. 身体拘束等適正委員会開催 4. その他の報告 5. 日常生活のスライドショー
利用者家族（風楽里）1名	
// （笑楽日）1名	
知見者 1名	
オブザーバー 市職員1名	
// 地域包括支援センター 2名	
地域住民の代表者 1名	
事業所 3名	
会 議 録	

施設より

施設の活動報告

- ・コロナウィルス感染防止の取り：利用者 通い迎え時に体温計測。来所時に嗽、手洗い、手指消毒の徹底。

職員：出勤前に自宅検温 37℃以上で出勤停止。

外出レク、ボランティアの来訪中止。ご家族の訪問の自粛のお願い。

ご家族へは訪問の代わりに手紙を書いて頂くことをお願いした。

創作活動で室内の壁飾りの作成をして頂きました。

ボランティアの来訪のない分利用者の特技の披露をお願いしました。（詩吟）

マスクの寄贈：ご家族、北ロータリークラブより、ボランティア団体からは手製の布マスクをそれぞれお届け頂きました。

4月の運営推進会議の中止。3、4月部内ミーティング中止。

3月予定の防災訓練、風楽里外部評価の再延期… 7月10日

地域住民を招待しての夏祭りの中止…連区へ回覧板で連絡した。

風楽里、笑楽日の合同家族会→施設ごとに単独開催予定…8月

- ・身体拘束適正委員会開催

身体拘束が必要な事例はありません。部内ミーティングに於いても身体拘束の禁止について研修。併せて言葉使いについても具体的に例を上挙げ研修しました。

- ・その他の報告 食事の自社調理→楽歩への委託…4月から美味しい料理を提供しています。

- ・日常生活風景：4、5月のスライドショーの鑑賞

高齢者福祉課 監査指導係

コロナウィルスに関することは厚労省のホームページで閲覧して下さい。市からも必要なこ

とはメールで知らせます。

利用者家族

- コロナウィルスについて交流を遮断せず、少しずつ、少しずつはじめ、第2、第3の発生に対する対策も考えていくことが必要となる。
- 訪問自粛で母親の容体が悪化している夢をよく見て心配で眠られない夜もあった。

地区民生委員

- 敬老会・連区の夏祭りの中止。連区で開催していた防災運動会も中止。
11月に開催予定の瀬戸市の合同防災運動会に参加を検討中。
- 連区の地域交流センターを6月まで閉鎖していたが7月からオープンする。

地域包括支援センター

- 5月まで訪問や活動を中止していた。徐々に活動を再開していく。